



令和8年度 杉戸町立高野台小学校グランドデザイン



学校教育目標

かしこい子 やさしい子 たくましい子

自ら考え、自ら学び、進んで判断・実行する子 思いやりがあり、助け合う子 心身を鍛え、健康でねばり強い子

- 日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法
- 学習指導要領
- 文部科学省教育行政施策
- 埼玉県教育振興基本計画
- 埼玉県指導の重点・努力点
- 杉戸町教育行政重点施策
- 杉戸町総合振興計画

経営方針

子供たちに確かな学力と豊かな心でたくましく生き抜く力を育成する学校づくり

未来の創り手となる児童を育成するための授業実践

- ◇ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
 - 学びの目的に応じた様々な授業形態で、児童一人一人が学びのゴールを意識し、ICTを効果的に活用した、一人一人に応じた授業の展開
- ◇ 家庭(地域)と連携した家庭学習・基礎学力の定着
 - 家庭教育の役割(確認・見届け・定着)を保護者と共有し、家庭と学校で協力した家庭学習の実施
 - 学力向上週間を実施し、基礎学力の定着
 - 目的意識をもって自ら学び続ける学習習慣の定着

自分のよさを認識し、あらゆる他者を尊重し、多くの人々と協働していく児童の育成

- ◇ 「自己肯定感」、「自己有用感」、「コミュニケーション力」、「やり抜く力」等の非認知能力の向上及び、児童自ら行動を決め、行動を起こす教育活動の実践
- ◇ 自分のよさを知り、自分の居場所を実感できる教育活動の実践
- ◇ 道徳的実践力を育む道徳の授業実践、人権教育、福祉教育等による自他の生命や人権を尊重する心情の育成
- ◇ 規範意識を高め、学校内外でも3つの「あ」(あいさつ・あんぜん・ありがとう)が実行できる児童の育成

たくましく生き抜く児童の育成

- ◇ 何事にも根気強く、あきらめずに取り組む児童の育成
- ◇ 体育の授業を中心に運動の楽しさを味わうことによる運動好きな児童の育成
- ◇ 自らの健康を保持し、健康を守る行動をとることができる児童の育成

家庭・地域とともにある学校づくりの推進

- ◇ 学校の取組を積極的に家庭・地域へ発信・公開、家庭・地域・学校の協働体制を構築
- ◇ 学校ボランティア、高野台みらいサポーターズ、PTA、学校運営協議会等学校を支えてくださる方々とともに環境整備、安全で安心できる潤いのある学校づくり

本年度の重点

子供たちと向き合い、質の高い教育活動を進めるための働き方改革の実現

- ◇ 教科担任制(一部)、教育課程の工夫改善を行うことによる、全職員で業務改善の実施・「報告・連絡・相談・確認」の実施による組織力向上
- ◇ 働き方改革への協働体制の構築
- ◇ 在校等時間の自己管理・ふれあいデー等、カエル会議での業務改善の提案・実行による心身共に豊かな働き方の実現

- 主体的に学び、自らの考えを深め高める児童
- 学びの目的意識をもち、共に学び、高め合える児童
- 学びをもとに自ら考え・判断し、進んで実行できる児童
- 自分のよさを認識し、自信をもって行動できる児童
- 互いに認め合い、誰とでも協力し合える児童
- 最後までねばり強く取り組む児童
- 進んで運動に親しみ、心も体も健康な児童

目指す児童像(全力できらり輝く笑顔)

- 子供たちにとって、学ぶこと、友達といることが楽しいと思える学校(安心な居場所)
- 家庭・地域にとって、共に子供の教育を行うことができる学校(協働)
- 教職員にとって、学び合い、高め合うことができる学校(質の高い研修)

目指す学校像(あふれる笑顔できらり輝く学校)

- 児童のよさを認め、褒め、見届け、一人一人を伸ばす教師(心豊かな学級経営)
- 児童や保護者の気持ちに寄り添い、信頼される教師(信頼が土台)
- 使命感とやりがいを持ち、授業力向上に努める教師(授業で勝負)

目指す教師像(子どもたちとともにきらり輝く笑顔の教職員集団)